

青山学院高等部 よくある質問 抜粋

(高等部 HP にも「よくあるご質問」がありますのでご確認ください。)

学習	Q1	教育課程（各学年のカリキュラム）はどのようになっていますか。	本校のカリキュラムの特徴は、学年が上がるごとに増える選択科目の多さです（1年次2単位、2年次7単位、3年次15単位）。選択科目などについて、詳しくは本校ウェブサイトまたはスクールガイドをご覧ください。
	Q2	高等部は大学と同一のキャンパスにありますが、カリキュラムの上で大学との連携はありますか。	3年生の希望者で条件を満たした生徒が、放課後に青山キャンパスの大学の授業を4単位まで履修でき、内部進学した際に単位認定される、という制度があります。また、オンデマンド形式で青山学院の大学・専門職大学院の教員が自分の専門分野について講義をする「学問入門講座」があり、全生徒が、自分の関心のある講座を自由に受講し、学問探求の面白さ、奥深さに触れ、進路選択にも役立てています。 学問入門講座一覧表は、スクールガイドに掲載しております。 更に大学と連携して早い時期から海外への関心を高めて国際感覚を良しなってもらうことを目的として様々な国際理解・留学プログラムがあります。
進級 進学 留学	Q3	海外留学制度やホームステイなどはありますか。	公的非常利留学斡旋団体（AFS、YFU、IF、国際ロータリークラブなど）の選考試験に合格して海外留学する生徒が毎年15～20名程度います。留学の種類には、第1種留学と第2種留学があり、出発以前の成績によって振り分けられます。第1種留学は、1年間の留学の後に元の学年に戻れる制度で、第2種留学は1年下の学年に復学する制度です。 また、英国ケンブリッジのリーズスクール、イタリアのクレスピ校との間で姉妹校提携し、それぞれ数名の生徒が2週間程度の短期交換留学を行っています。その他、夏休みには学校主催でカナダのトロント市郊外のベリー市へのホームステイが行われています。
	Q4	青山学院大学への内部進学の推薦はどのようになされるのですか。	本校を卒業し青山学院大学への入学を第一志望とする生徒は、基準を満たせば、その卒業年度の1回に限り、青山学院大学のいずれかの学部推薦されます。推薦するか否か、どの学部推薦するかは、本人の希望を尊重しながら、在学中3年間の成績の総合評価、適性、出席状況その他を考慮して決定します。学部ごとに推薦できる上限人数も決まっています、必ずしも第一志望の学部推薦されるとは限りません。その場合は、第二志望以下の学部推薦されます。
	Q5	将来、他大学への進学も考えています。青山学院大学への推薦を辞退せずに他大学を受験することはできますか。	他大学に出願する場合は、青山学院大学への推薦による内部進学はできなくなります。
	Q6	青山学院大学以外の大学への推薦はありますか。	原則として、青山学院大学にある学部学科と同一または類似の学部への推薦を受けることはできませんが、医歯薬系学部など、青山学院大学にない学部学科であれば可能です。また、指定校推薦もあります。
	Q7	外部大学を受ける生徒への指導はあるのでしょうか。	外部進学のための補習授業などは行っていませんが、生徒たちは学年の進路担当の教員やクラス担任への相談、面談、指導などを通じ、計画を立てていくこととなります。また、過去の進学実績や各種資料を参照することもできます。全体としては、2年、3年の選択科目登録、2年次、3年次の進学指導会、担任との面談などを通じ、卒業後の進路を決定していきます。
学校生活 一般	Q8	学校の規模はどれくらいですか。	生徒総数は約1,200名、各学年とも10クラスです。教職員は、部長（校長）ほか専任教諭66名（うち6名はネイティブスピーカー）、講師41名、校医1名、歯科校医1名、養護教諭1名、カウンセラー3名、看護師3名、事務室および図書室などの事務職員約20名です。
	Q9	クラス編成はどうなりますか。	一般入試・推薦入試・帰国生入試および中等部からの内部進学による入学者が、ほぼ同じ比率で10クラスに分かれます。2024年より1クラスの生徒数が約40名となっています。
	Q10	文系・理系のクラス分けはありますか。	文系・理系のクラス分けはありません。各自が希望進路に沿った選択科目を履修します。
	Q11	土曜日の授業はありますか。	授業週5日制を採用しています。土曜日の授業はありませんが、バレーボール大会や文化祭などの行事、クラブ活動などを行っています。

学校生活 一般	Q12	高等部の施設にはどのようなものがありますか。	HR教室や特別教室がある西校舎・北校舎、礼拝や集会などで使用するPS講堂、カフェテリア、体育館棟（メインアリーナ、サブアリーナ、プレイルーム、柔道場、トレーニングルーム）、部室棟、グラウンド（中等部と共有）、テニスコートがあります。
	Q13	高等部専用の食堂はありますか。	100名程が収容できるカフェテリアがあり、メニューも揃っています。尚、大学食堂も利用することができます。
	Q14	大学の施設は使えるのですか。	大学購買会・大学学生食堂を利用できます。
	Q15	修学旅行はありますか。	2年次に修学旅行があり、3泊4日の日程で九州を訪れ、平和やキリスト教について学びます。見学地は各ホームルームで異なり、各ホームルームの修学旅行委員が中心となってホームルーム内で話し合って決定します。
	Q16	体育祭はありますか。	全員参加の体育行事は6月に行われており、伝統的にバレーボール大会を開催しています。
	Q17	文化祭はありますか。	あります。例年9月に行われ、受験生にも公開しています。
	Q18	規模の大きな学校であるため先生目が行き届かない、といったことはありませんか。	そのようなことがないよう努力しています。ホームルーム担任・学年配属の教諭からなる学年会があり、連絡協議会・生徒会顧問会・クラブ委員会・各種委員会の担当教諭が協力して生徒の日常の学校生活を見守っています。また、クラブ活動については教諭のほか、外部指導者（社会人・大学生）も監督・コーチとして技術指導にあたっています。

クラブ 同好会	Q19	クラブ活動にはどのようなものがありますか。	体育系クラブは23、文化系クラブは17（クラブ4、同好会6、特設クラブ7）あり、約85%の生徒が加入しています。詳しくは、本校ウェブサイトをご覧ください。
	Q20	複数のクラブに入部することはできますか。	同好会、特設クラブのみ複数入部可能です。